

令和3年度 決算報告書

国立大学法人大阪教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,047	6,177	130	(注1)
施設整備費補助金	225	367	142	(注2)
補助金等収入	156	217	61	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	27	27	-	
自己収入	2,589	4,718	2,129	
授業料、入学料及び検定料収入	2,458	2,467	9	
財産処分収入	-	2,131	2,131	(注4)
雑収入	131	120	△ 11	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	545	457	△ 88	(注6)
目的積立金取崩額	260	224	△ 36	(注7)
計	9,849	12,189	2,340	
支出				
業務費	9,052	8,619	△ 433	
教育研究経費	9,052	8,619	△ 433	(注8)
施設整備費	252	394	142	(注9)
補助金等	-	28	28	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	545	215	△ 330	(注11)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	1,063	1,063	(注12)
計	9,849	10,320	471	
収入-支出	-	1,869	1,869	

* 金額については百万円未満の単位で四捨五入しているため合計が一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度からの繰越額等により、予算額に比して決算額が130百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、工期延長による前年度からの繰越があったこと等により、予算額に比して決算額が142百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していなかった補助金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が259百万円多額となっています。
補助金等収入には、授業料等減免費交付金が188百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。
- (注4) 財産処分収入については、天王寺キャンパス駐車場および旧池田宿舎敷地を売却したことにより、決算額が2,131百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、コロナ禍により更新講習料収入が減少したこと等により、予算額に比して決算額が11百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金の受入が見込より減少したこと等により、予算額に比して決算額が88百万円少額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩額については、予定していた事業の計画変更により、予算額に比して決算額が36百万円少額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、経費削減に努めたこと等により、予算額に比して決算額が433百万円少額となっています。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が142百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が28百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、決算額には次年度への繰越額を含めていないこと等により、予算額に比して決算額が330百万円少額となっています。
- (注12) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、天王寺キャンパス駐車場および旧池田宿舎敷地を売却したことによる同機構への納付により、決算額が1,063百万円多額となっています。